独 立 役 員 届 出 書

１．基本情報

会社名	株式会社アルペン	コード	3028
提出日	2024/9/10	異動（予定）日	2024/9/26
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため		
□　独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）			

２．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	松本　絢子	社外取締役														○		
2	包原　智幸	社外取締役	○													○		有
3	鬼頭　潤子	社外取締役	○										△					有
4	青柳　良則	社外取締役	○													○	新任	有
5																		

３．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	該当なし	弁護士としての高度な法律面の見識を有しており、今後当社において課題となる、コーポレートガバナンス、M&A、個人情報保護などの様々な観点で幅広い経験を有していることから、社外取締役として選任しております。 東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の２に規定する独立役員の要件をすべて満たしており、同氏と一般株主との間に利益相反が生じるおそれはないと判断しておりますが、同氏が所属する法律事務所の方針に従い、独立役員として指定、届け出は行いません。
2	該当なし	長年の国税局任官および税理士として培われた会計・税務知識に基づき、大所高所の視点での監査をしていただくため、社外取締役として選任しております。 同氏は、業務執行を行う経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反が生じるおそれはなく、当社の独立役員として適任と判断し、指定いたしました。
3	当社の会計監査人である有限責任あずさ監査法人の出身者でありますが、2022年9月に同監査法人を退職しております。	公認会計士としての専門的な知識、実務経験および株式会社の監査に関する高い見識に基づき、大所高所の視点での監査をしていただくため、社外取締役として選任しております。有限責任あずさ監査法人出身者ではありますが、その在職期間中に当社の監査業務に関与したことはありません。このため、同氏は、業務執行を行う経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反が生じるおそれはなく、当社の独立役員として適任と判断し、指定いたしました。
4	該当なし	弁護士としての高度な法律面の見識に基づき、大所高所の視点での監査をしていただくため、社外取締役として選任しております。 同氏は、業務執行を行う経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反が生じる恐れはなく、当社の独立役員として適任と判断し、指定いたしました。
5		

４．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。